

千葉大学国際教養学部 学位授与の方針

千葉大学国際教養学部は、「つねに、より高きものをめざして」の本学の理念のもと、以下を修得した学生に対して、学位を授与する。

「自由・自立の精神」

- 自分の課題を明確に理解し、自己の成長に向けて、向上心と向学心、またそれを支える学修技法を修得したうえで、主体的に学び続けることができる。
- 自己の良心と社会の規範を尊重し、高い倫理性をもって行動できる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- グローバルな視点から世界の諸課題と世界のなかの日本の役割を理解し、地球社会と地域社会の持続可能でインクルーシブな発展のために、社会の中で自分の能力を積極的に役立てることができる。
- 自己の国際経験を生かし、広い視野から社会に貢献することができる。

「普遍的な教養」

- 社会や人類が直面する地球規模の課題を人文社会科学、自然科学、生命科学の諸領域の知見を踏まえて俯瞰的に理解したうえで、文理横断的・異分野融合的な知を備え、多様な文化・価値観を尊重しながら、諸問題に対して自分自身の主体的な認識を持つことができる。

「専門的な知識・技術・技能」

- 人間、社会、自然、環境、地域、文化、生命の現状と課題を幅広く理解し、グローバルな課題と地域的な課題の解決のために必要となる専門的知識・技術・技能を獲得するとともに、それらを課題解決に活用することにより、新たな価値を創造し、社会のイノベーションにつなげることができる。

「高い問題解決能力」

- 「課題から出発して、それに必要な問題領域を探究する」という本学部のコンセプトに照らして、適切に課題を設定することができ、自らの力でその課題を探究し、解決方策を考案したうえで、その成果を適切に発信することができる。
- 外国語を含むコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、チームワークやリーダーシップを発揮して、さまざまな社会的課題に主体的に取り組むことができる。